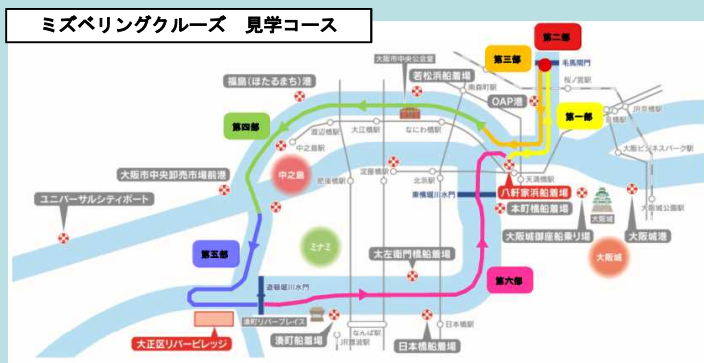


大阪市内の水辺の賑わいを船上から見学する「ミズベリングクルーズ」を開催しました。ミズベスクールの参加者から11名が参加し、実際に水辺を活用している方の話を聞きながらのクルージングにより、具体的なイメージを掴むことができました。また、これからの水辺の賑わいにつながるアイデア出しや意見交換が活発になされ、今後の水辺活用への第一歩となりました。

日 時：令和2年1月29日（水）13：00～16：00
場 所：八軒家浜船着場、参加人数：11名
目 的：「ミズベスクール3」の実践編として、既にミズベリングとして動き出している現場を“水辺目線”で見学するという、これまでのミズベスクールでは行ってこなかった新たな試み。

《プログラム》

- 第1部 ミズベスクール3の振り返り
- 第2部 毛馬閘門 施設見学
- 第3部 事例紹介 ① 日本シティサップ協会
 ② 水都大阪
- 第5部 ③ 大正リバービレッジ
- 第6部 意見交換



◎当日の様子

水辺目線で現場見学の様子



第2部 毛馬閘門 施設見学の様子
(淀川河川事務所 毛馬出張所 前田所長)



第3部 事例紹介の様子
(日本シティサップ協会 奥谷 崇氏)



第5部 事例紹介の様子
(大正リバービレッジ)



第6部 意見交換の様子
水辺からの視点のアイデアが共有されました



ミズベリングイベント恒例の
全員で集合写真撮影



◎参加者の感想

- ・川を使う人の視点になってアイデアを考えることができた。
- ・毛馬閘門は歴史を感じることができ、大阪の舟運を支えていると思った。
- ・実際に川を見ながら奥谷さんのような水辺利用に取り組みられているお話を聞くことができよかった。

※ミズベリングクルーズの内容はレポートとして、今後、公表予定です。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/mizuberingp.html>